

図5 5 ラインスキャンによる ESC 候補物質  
(クエン酸)の二次微分値検出  
(マイクロインジェクション法)  
(冷凍豚肉、スキャン波長：2402nm)

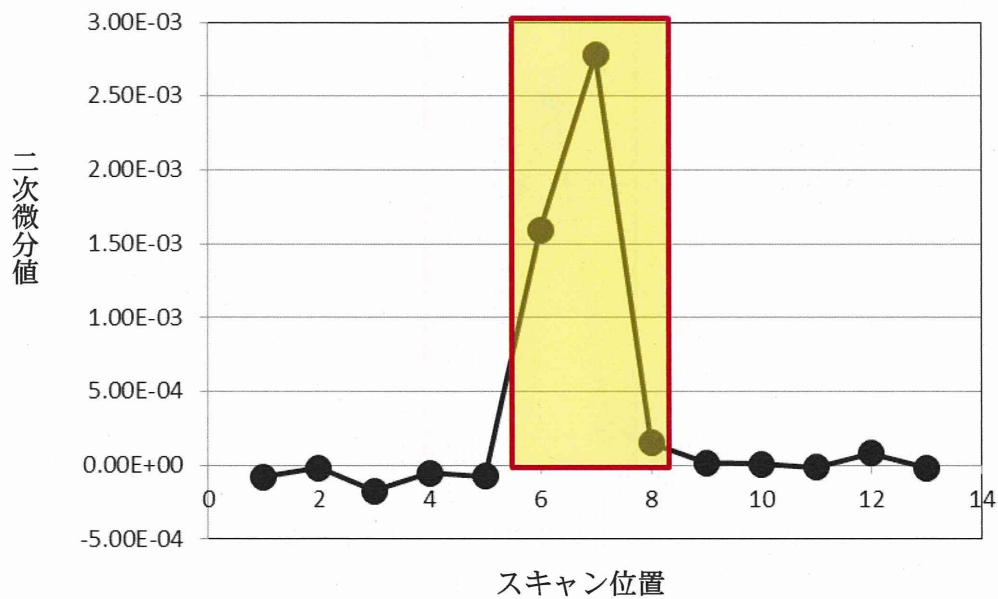


図56 ラインスキャンによる ESC 候補物質  
(クエン酸)の二次微分値検出  
(マイクロインジェクション法)  
(冷凍鶏肉、スキャン波長：1680nm)

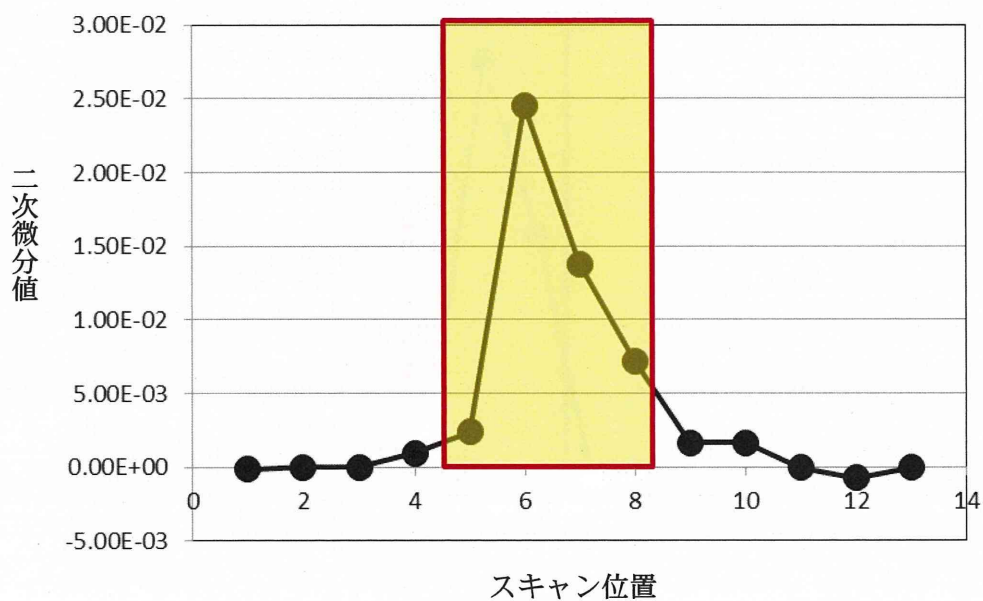


図5 7 ラインスキャンによる ESC 候補物質  
(D-グルコース)の二次微分値検出  
(マイクロインジェクション法)  
(冷凍牛肉、スキャン波長：2279nm)

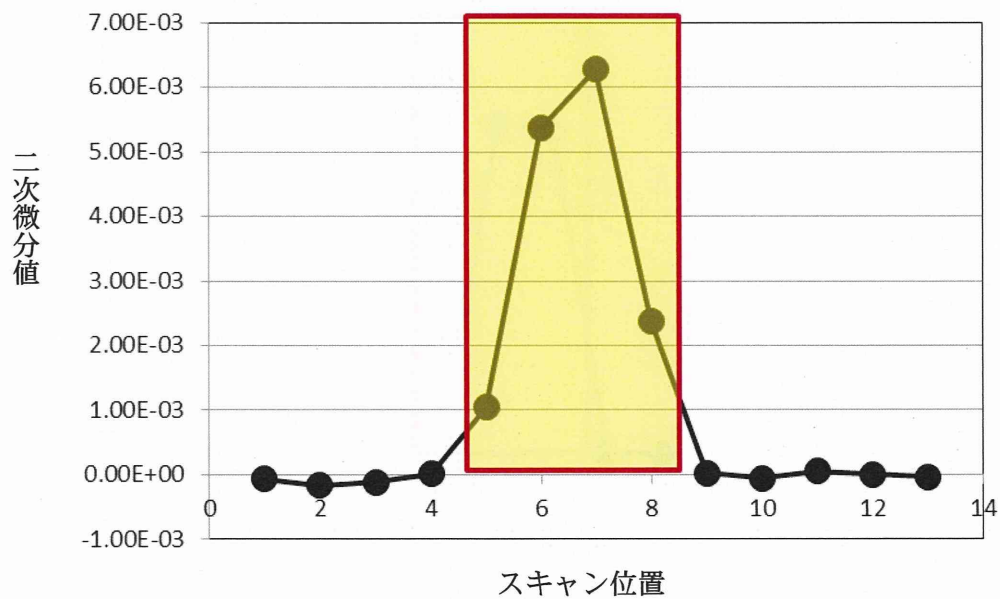


図 5 8 ラインスキャンによる ESC 候補物質  
(D-グルコース)の二次微分値検出  
(マイクロインジェクション法)  
(冷凍豚肉、スキャン波長：2279nm)

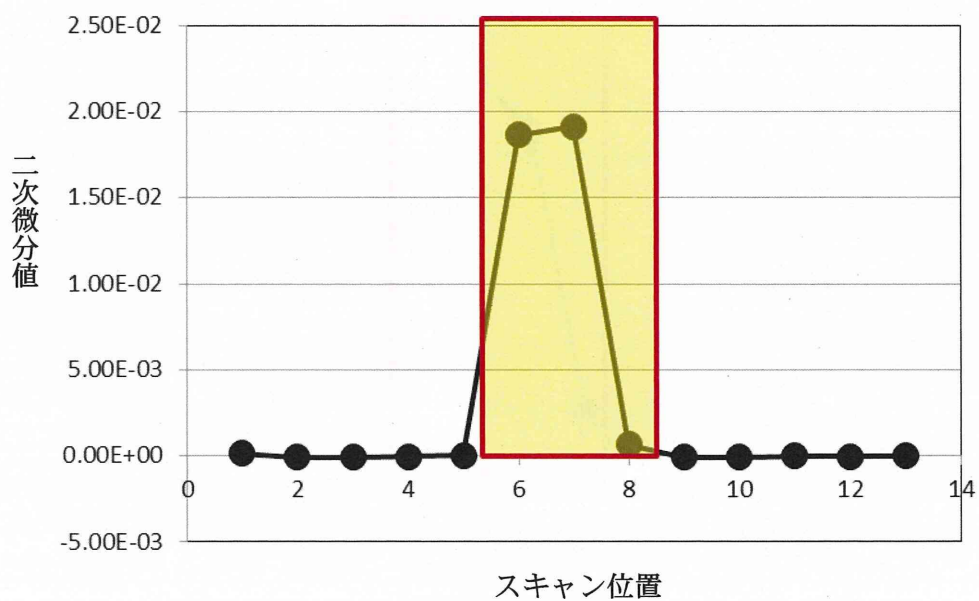


図59 ラインスキャンによる ESC 候補物質  
(D-グルコース)の二次微分値検出  
(マイクロインジェクション法)  
(冷凍鶏肉、スキャン波長：2279nm)

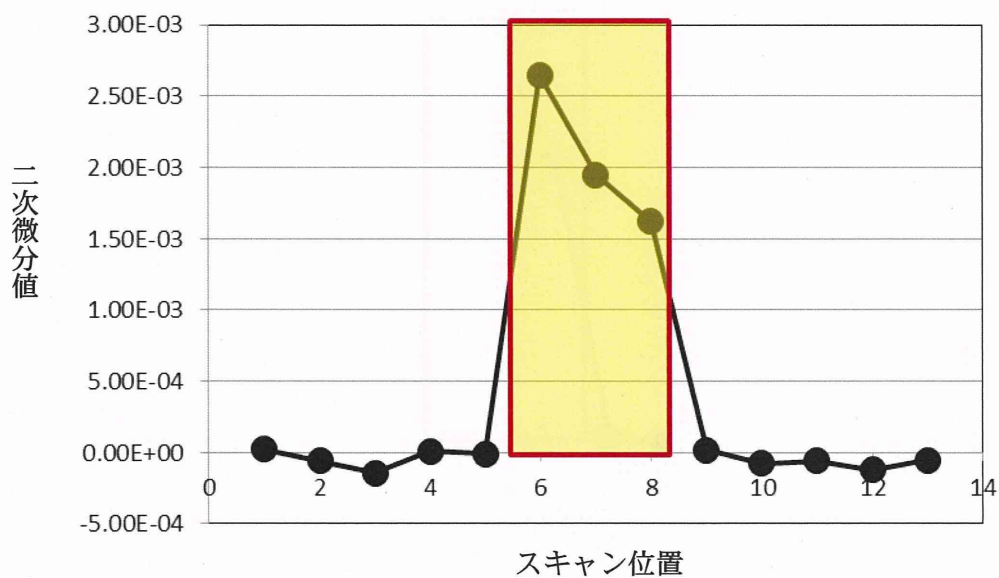


図 6 0 ラインスキャンによる ESC 候補物質  
(果糖)の二次微分値検出  
(マイクロインジェクション法)  
(冷凍牛肉、スキャン波長：2244nm)

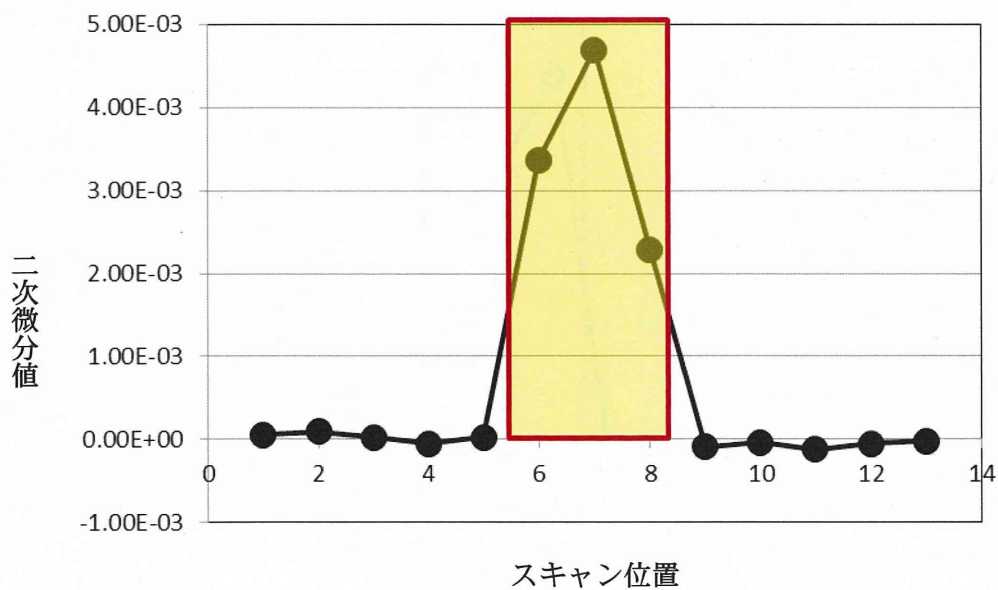


図6 1 ラインスキャンによる ESC 候補物質  
(果糖)の二次微分値検出  
(マイクロインジェクション法)  
(冷凍豚肉、スキャン波長：1682nm)

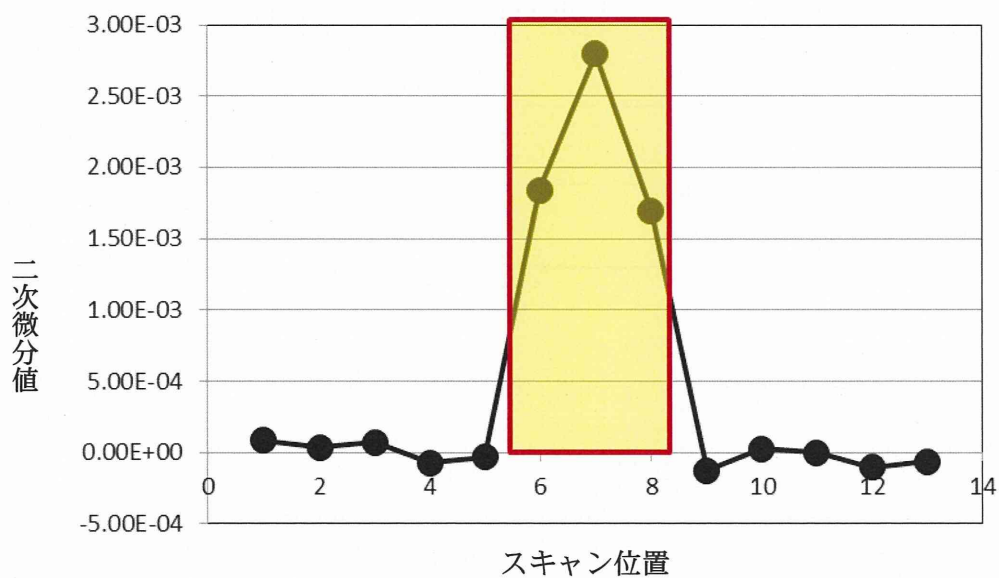


図6 2 ラインスキャンによる ESC 候補物質  
(果糖)の二次微分値検出  
(マイクロインジェクション法)  
(冷凍鶏肉、スキャン波長：1682nm)



表 8 二次微分値による識別候補閾値 (牛肉、マイクロインジエクション法)

食品添加物の種類 (ESC 候補物質)	閾値候補*1
L-アスコルビン酸	3.86E-03
L-酒石酸水素カリウム	6.29E-04
リン酸一水素カルシウム	4.62E-05
クエン酸	2.87E-04
D-グルコース	2.02E-03
果糖	8.22E-04

\*1 領域 Min と非領域 Max の中点

表9 二次微分値による識別候補閾値 (豚肉、マイクロインジエクション法)

食品添加物の種類 (ESC 候補物質)	閾値候補*1
L-アスコルビン酸	2.47E-03
L-酒石酸水素カリウム	8.21E-04
リン酸一水素カルシウム	6.81E-03
クエン酸	1.06E-04
D-グルコース	5.50E-04
果糖	1.19E-03

\*1 領域 Min と非領域 Max の中点

表 1 0 二次微分値による識別候補閾値 (鶏肉、マイクロインジエクション法)

食品添加物の種類 (ESC 候補物質)	閾値候補*1
L-アスコルビン酸	3.59E-03
L-酒石酸水素カリウム	7.62E-04
リン酸一水素カルシウム	8.55E-03
クエン酸	1.16E-04
D-グルコース	4.07E-04
果糖	8.91E-04

\*1 領域 Min と非領域 Max の中点

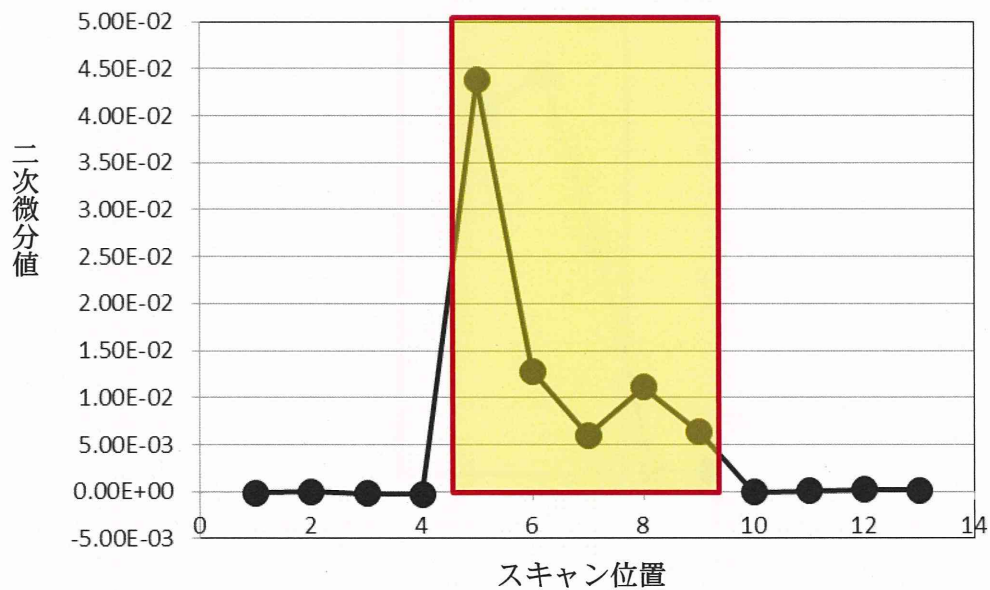


図 6 3 ラインスキャンによる ESC 候補物質  
(L-アスコルビン酸)の二次微分値検出  
(カモフラージュ法)  
(冷凍牛肉、スキャン波長：1459nm)

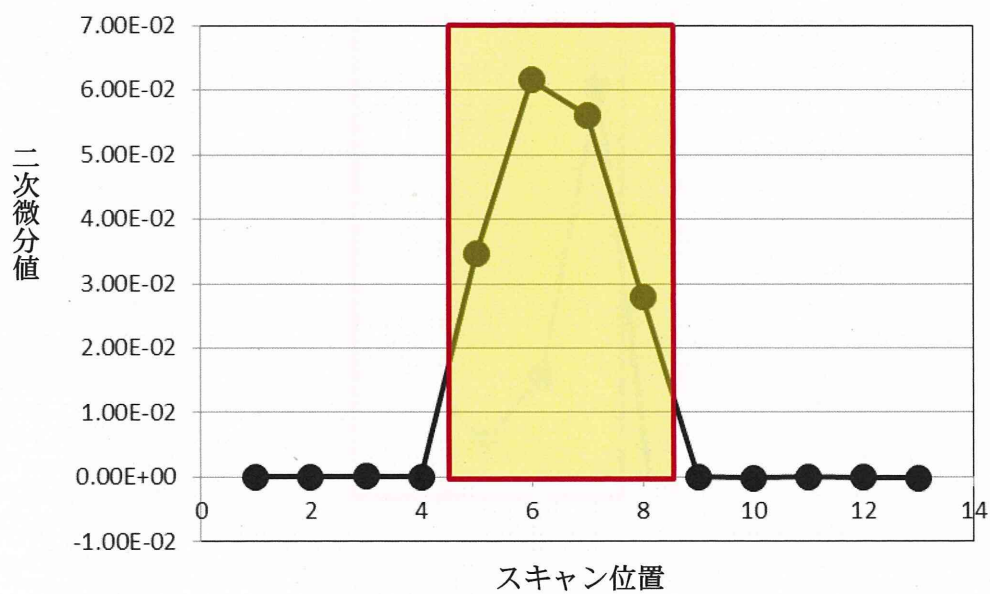


図6 4 ラインスキャンによる ESC 候補物質  
(L-アスコルビン酸)の二次微分値検出  
(カモフラージュ法)  
(冷凍豚肉、スキャン波長：1459nm)

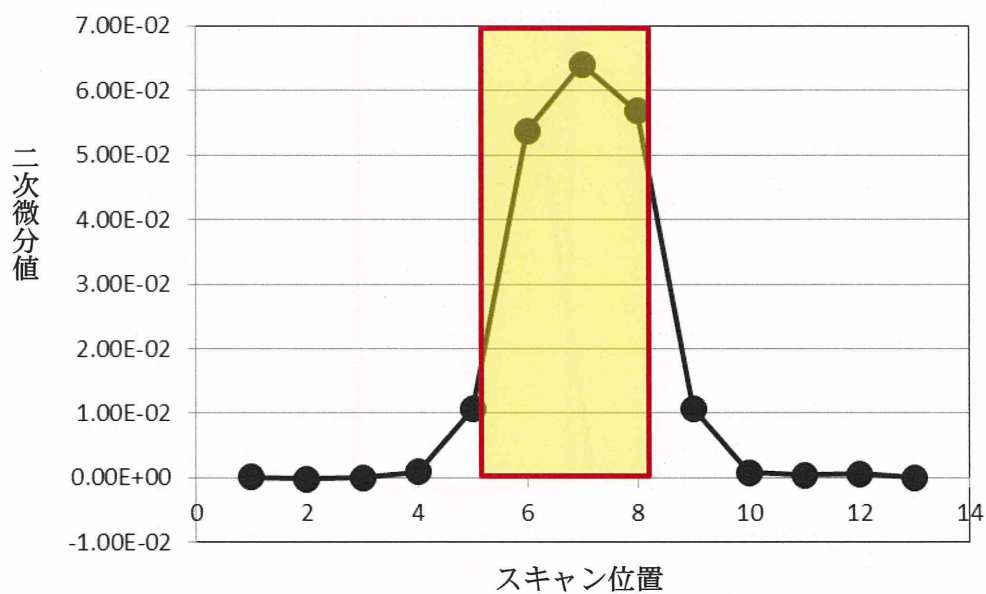


図65 ラインスキャンによる ESC 候補物質  
(L-酒石酸水素カリウム)の二次微分値検出  
(カモフラージュ法)  
(冷凍牛肉、スキャン波長：2385nm)

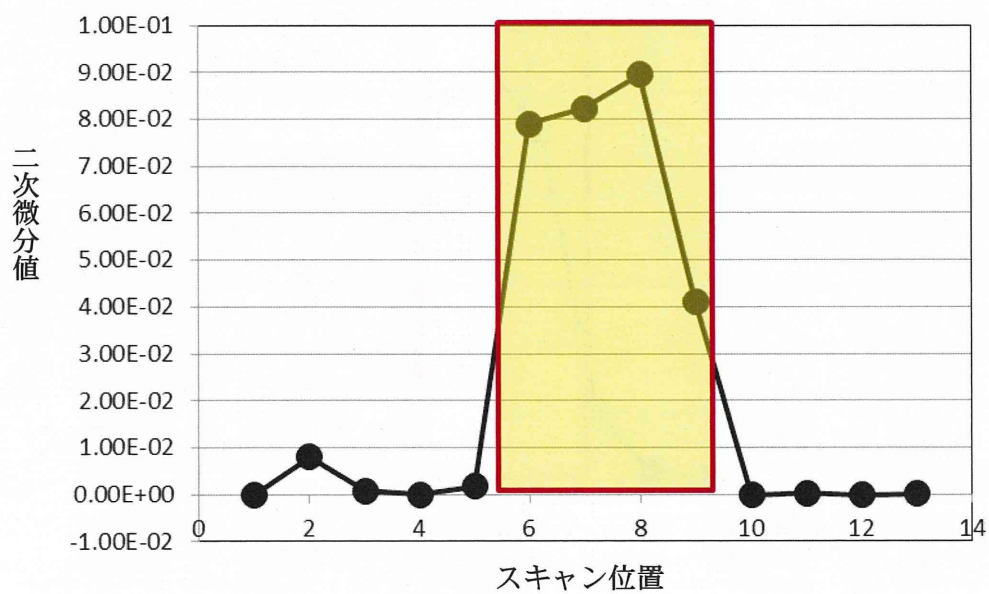


図6 6 ラインスキャンによる ESC 候補物質  
(L-酒石酸水素カリウム)の二次微分値検出  
(カモフラージュ法)  
(冷凍豚肉、スキャン波長：2385nm)

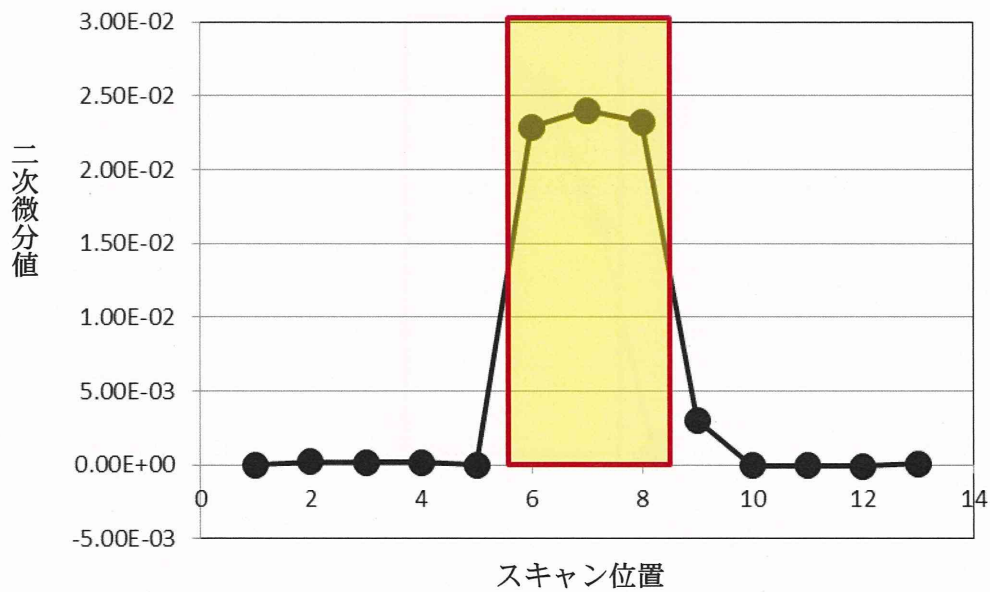


図6 7 ラインスキャンによる ESC 候補物質  
 (リン酸一水素カルシウム)の二次微分値検出  
 (カモフラージュ法)  
 (冷凍牛肉、スキャン波長：1955nm)



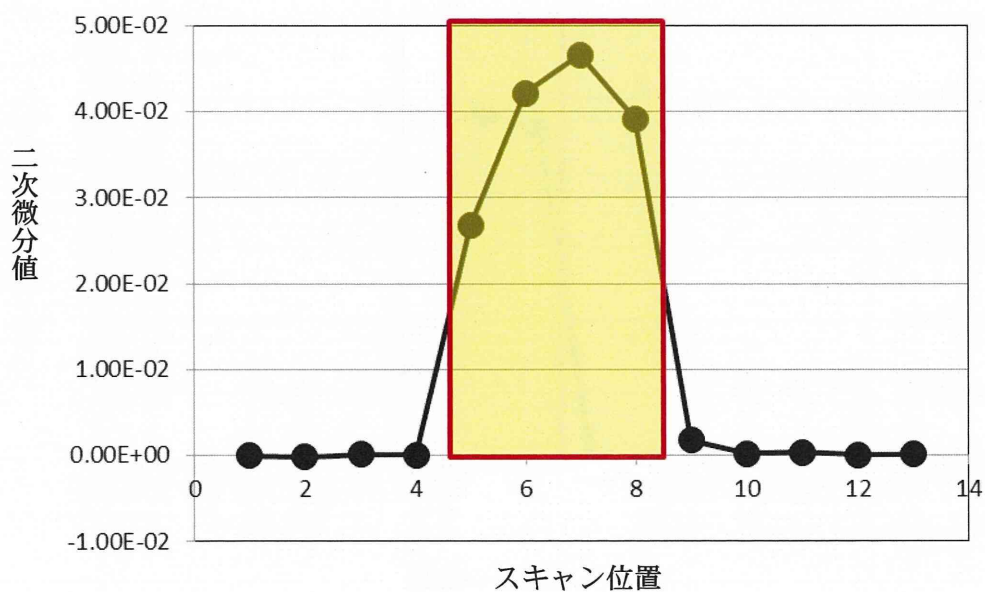


図6 8 ラインスキャンによる ESC 候補物質  
 (リン酸一水素カルシウム)の二次微分値検出  
 (カモフラージュ法)  
 (冷凍豚肉、スキャン波長：1932nm)

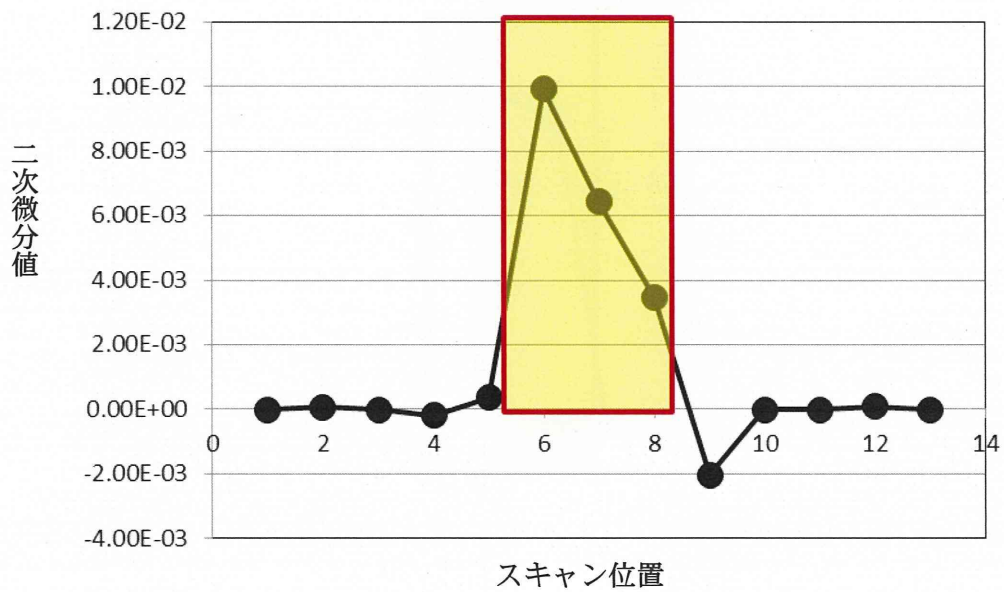


図69 ラインスキャンによる ESC 候補物質  
(クエン酸)の二次微分値検出  
(カモフラージュ法)  
(冷凍牛肉、スキャン波長：1680nm)

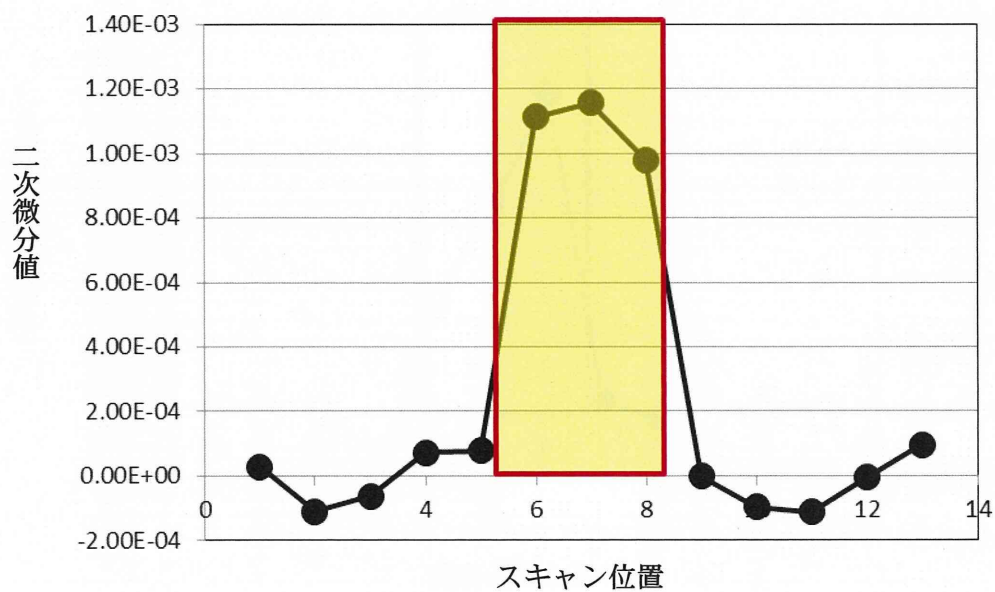


図70 ラインスキャンによる ESC 候補物質  
(クエン酸)の二次微分値検出  
(カモフラージュ法)  
(冷凍豚肉、スキャン波長：1680nm)

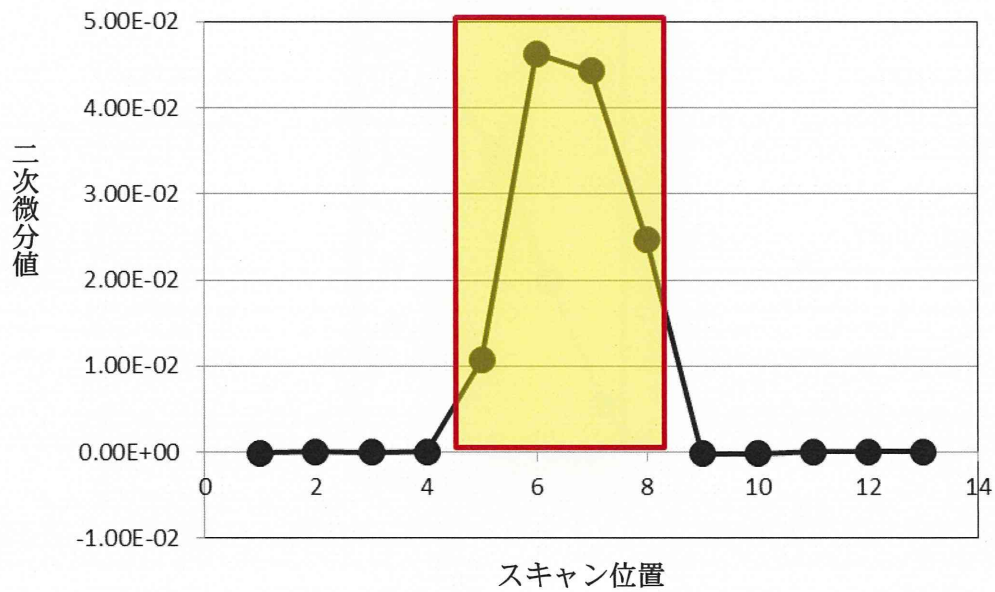


図 7 1 ラインスキャンによる ESC 候補物質  
(D-グルコース)の二次微分値検出  
(カモフラージュ法)  
(冷凍牛肉、スキャン波長：2279nm)